

岩公安第116号
令和2年12月11日

ふるさと振興部
学事振興課総括課長 様

岩手県警察本部
警備部公安課長

岩手県内私立学校に対する化学物質の保管管理に関する注意喚起について（依頼）
平素から警察行政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当県警察をはじめ全国警察では、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の大規模イベント警備に万全を期すため官民一体となったテロ対策を推進しているところではありますが、近年、学校に保管されている化学物質を窃取し、爆発物製造を企てる事案が発生しています。

最近の爆発物関連事案をみると、組織や思想的背景のない学生や社会人等が、爆発物の製造方法が掲載されたインターネット情報等に触発され爆発物を製造するなど、同種事案は、従前とは異なり、特別な人間だけが起こすものではなくなっていると言えます。

警察では、爆発物の原料となり得る化学物質11品目（塩素酸カリウム、塩素酸ナトリウム、硝酸、硫酸、塩酸、過酸化水素、硝酸アンモニウム、尿素、アセトン、ヘキサミン及び硝酸カリウム）を販売する事業者等に対し、盗難防止のための保管管理の徹底、販売時における本人確認の徹底等を依頼しているところですが、学校においては、これから冬季休業期間を迎え、教職員や生徒が長期間不在となり、化学物質の管理体制に間隙が生じるおそれがあることから、貴課が所管する県内の各私立学校に対して、冬季休業期間中における化学物質の保管管理の徹底について注意喚起していただきますよう、よろしく願い申し上げます。

連絡先

岩手県警察本部警備部公安課

外事・国際テロ対策室 担当 渡辺(藤村)

電話 019-653-0110 (内) 5912(5914)